

＜いのちのつながり＞ —誰ひとり取り残さないために—

これらの小さな者が一人でも滅びることは、あなたがたの天の父の御心ではない（マタイ 18-14）

新型コロナウイルス感染の終息の目途が立たない今、人と人との交わりが制限され、孤立化を招き、「人間」として生きるのが難しくなっています。社会全体が閉塞感に覆われ、弱い立場の人たちは、自分を支えていく力が更に弱くなり、暗闇に覆われています。非正規雇用の失業者や、今まで貧困と無縁だった業種で働く人々も休業要請で困窮し追い詰められ、自殺者が増え、特に女性の比率が高くなっています。また、「存在しない」ことにされている日本に滞在する移民や難民の現状もあります。人間を支えるのは経済だけなのか、生物学的な「命」だけが「いのち」なのか、ご一緒に考えてみませんか。



日程	講演タイトル	講師
4月24日	この世界の片隅へ～カトリック社会教書というまなざし～ 社会の歪みによって苦しんでいる人々への、カトリック教会のまなざしが社会教書です。この世界に生きる人々に寄り添い、共に生きる道をそこから読み取ります。	大木 聡 真生会館館長
5月8日	コロナ危機と移民・難民 日本には8万人の非正規滞在外国人が存在します。「存在しない」ことにされている人々の生活と権利を守るために何ができるかを考えてみませんか。	稲葉 奈々子 上智大学総合グローバル学部教授
5月29日	助けて！助けるよ！と言えるつながりを作りたい 生き難さを持つ女性たちの存在をもっと広く知って貰い、その女性たちが生きやすくなる社会を共につくっていかれたらと思います。	遠藤 良子 NPO 法人 くにたち夢ファーム Jikka 代表
7月3日	アメリカの自己理解をキリスト教の伝統から問い直す 旧世界への異議申し立てとして出発したアメリカは、キリスト教理解においても独自の発展を遂げた。その歴史には宗教的な自己理解が濃厚に表出されているが、同時に皮肉な現実も含まれている。その光と影を辿ってみたい。	森本 あんり 国際基督教大学教授
お申込、お問合せ 一般財団法人真生会館 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4 Tel 03-3351-7121・Fax 03-3358-9700 E-mail gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp URL http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp		

申込書 * 受講料：一回毎¥1,000・学生無料（学生証ご提示下さい）

ご希望の日程に✓を入れる 4月24日 5月8日 5月29日 7月3日

お名前 〒ご住所

連絡先 (TEL)

E-mail

※講師プロフィール※

大木 聡（真生会館館長）

山梨大学大学院修士課程で電気工学を専攻し、IT企業で勤務しソフトウェア作成やシステム開発にあった。10年間のSE生活の後、上智大学神学部にて社会人入学して神学を学ぶ。上智大学に在学中は、真生会館「ワカゲ」スタッフとして働いた。上智大学大学院神学部博士前期課程を終了後に、横浜教区事務局で職員として勤務した。2016年に真生会館の館長となる。これまでに様々な教会活動に携わり、カトリック青年連絡協議会事務局長、カトリック社会問題研究所代表幹事などを務める。

稲葉 奈々子（上智大学総合グローバル学部教授）

社会学者。東京大学大学院総合文化研究科博士課程中退。NGO「移住者と連帯する全国ネットワーク」運営委員、「反貧困ネットワーク」世話人。女性移住者の「リサーチ&アクション」など、女性移住者や非正規滞在者の権利擁護を中心に活動している。主な著作に、「社会を取り戻す人々：フランスにおける都市底辺層の反グローバリズム運動」『社会学評論』258号、「＜サンパピエ＞の運動と反植民地主義言説—作動しなかったポストコロニアリズム」竹沢尚一郎編著『移民のヨーロッパ—国際比較の視点から』明石書店などがある。

遠藤 良子（特定非営利活動法人くにたち夢ファーム Jikka 代表）

地域で子どもの居場所作りや女性の悩み相談を受ける市民活動を続けてきた。2006年から始めた市町村の男女共同参画センターの女性相談員の仕事にはまり、配偶者暴力相談支援センターの女性相談員も兼ねて行うようになり、行政の女性支援の中途半端さや法律の不備や視点の偏りに疑問を感じ、地域でその行政批判も含め穴や隙間を埋め、女性がいつからでも、どんなところからでも、自分の人生を自分のものとして生き直せる場をつくりたいと Jikka を始めた。

森本 あんり（国際基督教大学教授）

1956年神奈川県生まれ。国際基督教大学（ICU）、東京神学大学大学院を経て、プリンストン神学大学院博士課程修了（組織神学）。プリンストンやバークレーで客員教授を務める。国際基督教大学教授。2012年より20年まで同大学学務副学長。近著に『反知性主義』『異端の時代』『キリスト教でたどるアメリカ史』『不寛容論』など。